

中央大学高等学校

■ 後楽祭

本校の文化祭である後楽祭を9月7日(土)・8日(日)に開催しました。今年は、高校体育館の中にステージを設け、軽音楽部、吹奏楽部、美術部、書道部がパフォーマンスを行いました。各部とも日頃の練習の成果を存分に出しきり、多くの来場者にご覧いただきました。また、体育館の中はクラス紹介ポスターや、1年生が中心となって制作したモザイクアート(今年の作品は「となりのトトロ」)の展示など、企画が盛り沢山でした。さらに今年初めてピブリオバトルを行いました。ピブリオバトルとは、パトラー(本の紹介者)が「読んで面白い!」と思った本を紹介しあい、「どの本が一番読みたくなったか?」を基準に投票を行うゲームです。生徒と先生による熱い戦いが繰り広げられました。このピブリオバトルに参加した3年生の男子生徒は、東京都や東京都教育委員会等が主催の「高校生書評戦首

都大会2013」(全国大会)の東京都代表13名の一人に選ばれました。

■ 体育祭

今年の体育祭は、会場を昨年までの六義公園運動場から本校初となる東京体育館に移し、9月25日(水)に実施しました。雨の心配がない代わりに昨年までの2日間から1日のみの開催となりましたが、体育祭実行委員が中心となり、全プログラムを無事実施することができました。体育祭の見せ場は何と言っても応援合戦です。A~D組の4つの応援団(1~3年の合同チーム)が結成され、7月から準備開始。3年生にとっては最後の体育祭となるため、最高のパフォーマンスを見せるべく、後輩への指導にも熱心さが増します。そして臨んだ本番当日は、どの応援団も素晴らしい演技を見せてくれました。生徒のみならず、保護者の皆さまからも熱い声援を送っていただける体育祭でした。



(上)後楽祭。書道部によるパフォーマンス



(下)体育祭。1~3年で結成される応援団

中央大学附属中学校・高等学校

中学生校外学習

2013年10月31日(木)より、3年生の沖縄修学旅行が行われました。南部戦跡の見学からは、沖縄のもつ歴史性や平和の意義を、また珊瑚の植え付けや米軍関係者宅でのホームステイなどからは、現在の沖縄が直面する問題を、そして首里城や石敢當、シーサーなどから琉球の歴史や文化を学ぶなど、意義ある4日間でした。

2年生は10月30日(水)から3泊4日の旅程で、奈良・京都移動教室を実施しました。事前学習を踏まえ、古の都の歴史に触れ、文化を体験し、歴史ある建造物を直接目にする事で、さらに理解を深められました。生徒だけで行う京都一日班別行動も生徒の大きな成長につながったことと思います。

1年生のワンデーエクスカッションは、10月30日(水)に東京駅から中央大学理工学部までの行程で実施され、班別行動学習の形態で都心の史跡を巡りました。

文化祭・高校体育祭

大学同様「白門祭」と銘打った文化祭が9月22日(日)・23日(祝)の2日間にわたり実施されました。「白門祭」は中学・高校同時開催の本校最大の行事で、文化祭実行委員会を中心に、「自主・自治・自律」の精神のもと、生徒主体で展開されます。両日は天候にも恵まれ、大勢の来校者を迎えて、クラスをはじめ、めざまな団体の催物・部活発表・バンド演奏・模擬店などが繰り広げられ、いずれも大いに盛り上がりました。

高校体育祭は10月5日(土)の予定でしたが、雨のため延期となり、10月9日(水)に実施されました。台風の影響でかなり風が強かったものの、眩しい日差しのなか、生徒は元気に演技を披露しました。とくに、人工芝の鮮やかな緑のグラウンド上で繰り広げられた赤青黄各チームの華やかな応援合戦、それぞれが精いっぱい走りぬいた全員リレーが印象的でした。



(上)首里城正殿前にて



(下)中学・高校同時開催の文化祭「白門祭」

中央大学杉並高等学校

■ 韓国・中山高校交流プログラム

7月19日(金)~26日(金)にかけて、韓国・中山(チュンサン)高等学校との交流プログラムが行われました。中山高生徒の来日に合わせ、本校1学期の終業式後に歓迎式典を開催。2013度は27名の生徒を受け入れることになりました。

中山高生徒一人ひとりに、本校の生徒が「パディ」として付き添います。パディの家庭で日本の生活を体験してもらい、千葉・横浜・鎌倉と移動しながら、充実した研修が行われました。

海を隔てた隣国であるにも関わらず、相手の国の言語や文化に触れる機会は思うほど多くありません。相互に第一言語ではない英語を駆使しながらのコミュニケーションは、いつしか国境を越えて離れがたい結びつきを形成していきます。

2014年の夏は、本校生徒が韓国を訪れる予定です。

オーストラリア・ユニティカレッジ

7月24日(水)~8月8日(木)には、オーストラリア・ユニティカレッジ交流プログラムが行われました。年毎の相互交流のため、本校生徒が訪豪する年にあたる2013年度は、19名の生徒が南オーストラリア州マレーブリッジにある同校を訪れました。

ユニティ・カレッジで行われている日本語の授業に参加したり、ジュニアスクール(小学校)を訪問したりと、研修はアットホームな雰囲気が進みます。最後の授業日には「日本の伝統文化」をユニティ生に紹介。写真や小物、ジェスチャーなどをフル活用して「日本の伝統文化」をユニティ生に紹介しました。フェアウェル・パーティーでは、ホストファミリーへの感謝の気持ちを述べるうちに感極まって泣き出す生徒も。一生の絆、是非大切にしてほしいものです。



(上)中山高生徒と狂言体験(中)折り紙のレッスン



(下)半被姿で記念撮影

中央大学附属横浜中学校・高等学校

海外研修(カナダ)

8月5日(月)~14日(水) 高校1年生の希望者を対象としたカナダでの海外研修プログラムが実施されました。今年は32名の生徒が参加し、ブリティッシュコロンビア州チリワックでのホームステイを行いました。英語研修のほか、バンクーバーの市内見学や近郊へのショートトリップ、老人ホームでのボランティア活動など、充実した毎日を過ごしました。参加者にとってはあっという間でしたが、思い出深い10日間となりました。

紅央祭(学園祭)

9月14日(土)・15日(日)の両日、牛久保校地にて今年度学園祭=紅央祭(くおうさい)を開催しました。この名称には、中央大学のカラーである「紅」と、中央の「央」の字の組み合わせであることのほかに、4番目の附属校であることから、1/4(Quarter)という意味も込められています。

新しい校地での初めての紅央祭となりましたが、新校地への関心の高さも相まって、両日併せて1万人を超える来場者を迎え、これまでになく盛り上がりを見せました。また、紅央祭では東日本大震災の被災者への義援金の募金活動を行い、大勢の皆さまのご協力により、2日間で227,430円の募金を集めることができました。

体育祭

9月28日(土)に、体育祭を開催しました。こちらも新校地での初めての体育祭であり、牛久保校地で中学校、大柵校地で高等学校と、両校地での同時開催となりました。当日は気候にも恵まれ、まだ真新しい人工芝のグラウンドを駆け回りながら、高校生も中学生も、存分に身体を動かしました。



(上)バンクーバー・スタンレーパークにて



(下)大柵グラウンドでの体育祭